

平成22年度第3回志津川湾水質調査結果概要

1 調査月日 平成22年9月14日

2 調査測点 別図の志津川湾内11点 (St.1~9,A/B)

3 概要

- (1) 水温：表層で23.0~24.0℃，底層で21.4~23.8℃の範囲であった。
- (2) 塩分：表層で23.97~33.48，底層で23.83~33.90の範囲であった。
- (3) COD（化学的酸素要求量）：0.0~2.2ppmの範囲にあり，St.1(唐島)の表層，底層，St.2(荒砥)の表層，底層，St.3(椿島)の表層，5m，底層，St.4(作根)の10m，底層，St.5(大森)の表層，St.7(魚市場前)の全層，St.9(戸倉ギンザケ漁場)の全層で水産用水基準を上回った。
- (4) DO（溶存酸素量）：3.0~8.0mg/lの範囲にあり，St.3(椿島)の底層，St.5(大森)の底層，St.6(戸倉出張所前)の底層，St.7(魚市場前)の底層，St.9(戸倉ギンザケ漁場)の底層，St.A(折立)の底層，St.b(弁天)の底層で水産用水基準を下まわった。
- (5) 無機栄養塩：リン酸態リン (PO₄-P) は5~87 μg/l
アンモニア態窒素 (NH₄-N) は3~61 μg/l
亜硝酸態窒素 (NO₂-N) は0~13 μg/l
硝酸態窒素 (NO₃-N) は3~213 μg/lの範囲にあった。

本調査は南三陸町海浜高度利用センターの協力を得て実施しました。

※St.6（戸倉出張所前）は旧戸倉漁協前です。